

（様式第3号）

## SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・全社コンプライアンス制度にて「内部通報制度」を設置、定期開催するコンプライアンス委員会において該当事例の発生が無いことを確認している。 ・農福連携の考え方で地域の2つの就労支援事業所の利用者の皆様と農産物を栽培し、お互いの理解を深めている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・就業規則にセクハラ、パワハラ、マタハラの禁止条項を制定。相談窓口を設置している。 ・職制教育としてハラスメント教育を実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・毎月時間外労働の進捗を社内イントラ上に掲示し、全社安全衛生委員会でも確認を行っており、社内基準にて対象者に健康診断を実施している。									8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人労働者は10人以下であるが、全社コンプライアンス制度にて「内部通報制度」を設置、定期開催するコンプライアンス委員会において該当事例の発生が無いことを確認している。相談窓口を労働条件通知書に記載している。 ・外部通報窓口を設けている。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・労働災害については全社安全衛生委員会で事例対応策を共有している。 ・安全5S委員会による職場内パトロールを実施し、定期的にリスクチェックを行っている。 ・安全5S強調月間を設定し、安全5Sの推進、ポスター、標語で啓蒙している。			3						8								
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・法定の常時50人以上就労する事業所だけでなく、国内子会社を含めストレスチェックを実施している。 ・メンタルヘルスとして、保健師との面談を行っている。			3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・障がい者雇用は法定率を超過している。 ・農福連携の考え方で地域の就労支援事業所の利用者様と農作物栽培を行い、お互いの理解を深めている。 ・技術技能教育に女性も参画、力量向上の機会を設けている。 ・女性2名を監督職へ登用した。					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・業務に必要な資格取得等の補助、今後必要となる資格取得の補助、経験者による教育指導を実施している。 ・技術、技能、基礎教育研修を年12回実施、新人、若手社員研修を実施している。 ・教育訓練資格認定規程に基づき研修を実施している。				4	5.5			8	9								
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働、同一賃金に対して動いている。パートと社員の格差をなくすよう取り組んでいる。					5.5			8.5	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・インフルエンザ予防接種の補助をしている。 ・大腸がん検診を始め健康診断の検査項目を追加した。 ・健康経営優良法人認定を取得している。 ・喫煙に関する学習会を実施している。			3					8									
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄重量や処理はマニフェストで管理を行っている。 ・定期に現地観察を実施して適切な処理ができていることを確認している。削減の為に計画を策定し進めている。										11.6	12		14.1				
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・各事業所での省エネ会議、経営者を含む全社省エネ会議で推進を実施している。省エネ月間を設定し、準備月間には啓発運動を実施している。 ・エネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握し削減計画を策定し進めている。							7.3					13					
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・主要電動機のピークカット、ピークシフト対応を行うことで、デマンドを下げる取り組みを実施している。 ・省エネ設備の定期導入で電気使用量を削減させる。削減計画を策定し継続的に進めている。 ・工場では高効率モーター更新を予定している。							7.2 7.3				12.4	13.3					



	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32	<input type="checkbox"/>	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・工場見学を通しての食育と食品衛生教育の勉強会実施、地元を主体とした料理教室を開催している。 ・地元イベント参加、商品提供を積極的に実施している。 ・つぶほまれ大豆を地元小学校と栽培している。				4									9		11	12			14	15			17	
33	<input type="checkbox"/>	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	【寄付】赤十字、赤い羽根、信州大学学生基金、チェルノブイリ連帯基金、フードバンク信州、信州子ども食堂ネットワーク 【ボランティア】事業所周辺清掃、献血 【特記】事業活動自体が社会貢献活動、健康増進、減塩 ※ 南信州民俗芸能パートナー企業へ登録(長野県) 【農福連携】就労支援事業所の皆様と大豆栽培				4												11				14	15			17
34	<input type="checkbox"/>	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外商)している	チャレンジ	・つぶほまれ大豆の栽培を行い、自社の製品だけでなく、地元のみそや醤油メーカーにも加工してもらい、ギフトなどとして地産地消を実現している。													8	9		11	12	13						
35	<input type="checkbox"/>	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	(経営理念)朝礼等で唱和し、各事業所に掲示している。 (経営目標)取締役会、経営会議から職制を通じて経営方針の周知及びそれに沿った各部門方針を作成している。社内報などで周知している。														8	9									17
36	<input type="checkbox"/>	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・コンプライアンス委員会を設置、内部統制に明記している。																								16
37	<input type="checkbox"/>	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・専門委員会を設置して対応している。																								16
38	<input type="checkbox"/>	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・コーポレートガバナンスコードに株主への対応は記載している。また、お客様相談室の設置、東証適時開示、PR情報などを活用している。																							16	17
39	<input type="checkbox"/>	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・コンプライアンス委員会の内部組織としてリスク評価委員会を設置している。																								16
40	<input type="checkbox"/>	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・旭松グループ行動基準を開示しており、それに沿った行動を行っている。																								16
41	<input type="checkbox"/>	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCPを立案し、随時見直しを行っている。																9		11		13 13.1				16
42	<input type="checkbox"/>	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・当社は任意の指名報酬諮問委員会を設置し、最高経営責任者の後継者計画について審議検討を行い取締役会へ答申する体制としている。															8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)